

KAUNO



広報かづの

4

ふるさとを誇り、未来を拓くまち

Apr. 2026

No.1020



お肉博士の料理教室「うめ〜！かづの牛」

鹿角市公式 LINE
友だち募集中!!





令和8年度

施政方針

令和8年第2回市議会定例会で笹本市長が発表した「施政方針」から、本市が目指す方向性と今年度の取り組みをお伝えします。

市政の推進にあたり、「活気と対話のある市政を土台に鹿角の未来を力強く描く」という私のビジョンのもと、問題を先送りせずに意思決定を行い、課題解決に果敢に取り組んできました。

常に市民目線での対話を重ね、鹿角の豊かな資源を生かして、国内外から人が集まり、投資や挑戦が集まるまちを目指します。また、将来都市像「ふるさとを誇り 未来を拓くまち」の実現に向け、市民のウェルビーイングを高め、「投資を呼び込み、誇りを育むまちへ」、「声が届き、挑戦が生まれるまちへ」、「対話が息づき、共感が広がるまちへ」を理念として、持続可能な地域社会を目指

します。

企業の支援や誘致を進めて投資を呼び込むほか、若者の市政参加や鹿角高校の魅力化を通じて次世代の活躍を後押しします。そして、大学との連携や関係人口の拡大により、地域課題の解決と担い手の確保を図ります。

基本戦略1

活力を生む地域産業・ 生業を支える

■地域産業の成長支援

市内事業者の労働生産性向上を目指し、人材育成やDXの導入、設備の高度化を支援します。

■林業の振興

森林経営管理制度に基づき、草木・長野地区の経済林について、経営体などに再委託することや、十和田大湯地区などでの現地調査と森林所有者への意向調査を実施します。また、北鹿地域林業成長産業化協議会に参画し、森林認証材である鹿角市産材の活用に取り組めます。

■就労環境の充実

女性や若者など、多様な人材の活躍と企業の人材確保に向け、鹿角公共職業安定所などの関係機関と連携して地元就職を促進するほか、ITの活用や資格取得支援、インターン費用助成、外国人材の受入環境整備

支援を行います。

■農林業の担い手育成と定着支援

農林業を担う人材を確保するため、農業ではインターンシップや本市独自の研修、経営支援を通じて新規就業者の定着を図ります。林業では「新規就業者雇用助成金」を活用して林業の活性化と新規雇用促進を進めます。

基本戦略2

元気で健やかな 暮らしを支える

■感染症予防

妊婦向けのRSウイルスワクチン接種を定期接種化するほか、小児の

点鼻型インフルエンザワクチンへの助成を拡充させ、疾病の発症や重症化予防を図ります。

■地域医療体制の維持

本市の将来の医療体制について、医療提供側の事情と市民ニーズを踏まえ、必要性と実現性を考慮しながら、持続可能な医療の目標を共有する「医療ビジョン」を策定します。

■出会い応援と結婚支援

婚活イベントやスキル向上セミナーの開催のほか、新婚世帯の住宅費用支援、若年男性向けにマッチングアプリ利用料を助成し、出会いの機会の拡大につなげるなど、サポート体制の充実を図ります。

■子育て支援の充実

「こども計画」に基づき、健やかな環境整備やヤングケアラーなどへの支援に取り組みます。未就園児を対象とした「乳児等通園支援事業」のほか、クマ対策として、学校と放課後児童クラブ間のバス運行を行います。

■介護予防・地域福祉の充実

地域生き生きサロンや会食サービ

スを推進し、高齢者の交流を図るほか、エアコン設置費用を支援することで、安全・安心に暮らせる取り組みを進めます。また、フレイルチェック、シルバリーハビリ体操など、介護予防活動の普及啓発に努めます。障がい者福祉では、「第7期障がい者計画」に基づき、障がい者の自立と社会参加などを支援します。複雑な課題を抱える世帯に対しては、連携強化による地域福祉の包括的支援を推進します。

基本戦略3

快適で安らぎのある暮らしを守る

■水道水の安定供給とインフラ整備

浄水場や配水池の設備更新、八幡平赤沢地区など3カ所で老朽管の更新工事を行うほか、水道施設全体の老朽化対策を進めるため、整備計画を策定します。また、下水道接続による経営安定化を図り、合併処理浄化槽の普及のため、補助額を引き上げます。

■住まいと空き家対策

老朽化した住宅の集約化による住宅団地の長寿命化を進めるとともに、民間住宅の脱炭素化における断

熱改修、中古住宅利活用を支援します。また、空き家等対策計画に基づき、空き家の解体への誘導や管理不全物件への指導を強化します。

■公共交通手段の維持確保

バス利用者の増加を図るため、定期券・回数券の購入助成を行います。また、八幡平地区のデマンド型乗合タクシーにおける住民ドライバーの活用を検討を進め、持続可能な移動手段を確保します。

■農地・森林環境の保全

中山間地域等直接支払交付金の区域を拡大し、農村の多面的機能を維持を図るほか、間伐の補助に加え、再造林の補助拡充や作業道敷設への支援、八幡平地区や十和田末広地区の作業道整備への支援を行い、農地や森林環境の保全を強化します。

■有害鳥獣被害防止対策

鳥獣管理員を配置し、捕獲体制の強化を図るほか、住宅地へのクマの出没を防ぐための緩衝帯の整備や電気柵設置、クマを誘引する果樹の伐採を支援することで、鳥獣被害の防止に努めます。

基本戦略4

暮らしの安全・安心を高める

■救急体制の強化

地域救急救命サポーター制度の拡大や消防職員の救急救命士などを養成することで、救急対応力の向上を図ります。

■消防・救急基盤の強化

消防署南出張所の高規格救急自動車の更新のほか、現場の映像を瞬時に共有できる「119番映像通報システム」を導入し、初動対応の迅速化を図ります。

■消防団の活動支援

市内事業所が消防団員を応援する仕組みを構築することで、消防団の魅力向上を図るほか、活動拠点施設の整備を進めます。

■防災インフラの整備

道路橋の点検や桃枝橋の架け替えなど、橋の長寿命化対策を行います。また、東北電力と連携して倒木による停電を防ぐための事前伐採を行い、電力の安定供給を図ります。

まちに若者・活力を呼び込む

■若者の活躍と高校の魅力化

若者が主体的に企画・実施するイベントなどの開催を支援するほか、今後の若者プラットフォームの構築に向け、人材や団体の掘り起こしを進め、若者の活躍による地域のにぎわい創出を図ります。

「鹿角高等学校魅力化ビジョン」を策定し、地域一体で魅力の向上を図ります。また、市外からの生徒を受け入れる「地域みらい留学」に取り組みます。

■交流人口と交流の拡大

一首都圏住民向け講座や二地域居住を推進し、関係人口の拡大を図ります。市出身の若者で構成する「鹿角家U25」を、対象年齢を29歳まで引き上げ「鹿角家U29」とし、副業型地域活性化起業人を活用して、新規会員の獲得とふるさとへの愛着、Uターンのきっかけを作ります。大学生などの地域滞在や活動を戦略的に展開するため、大学・地域・市が参画する「鹿角市域学共創プラットフォーム」を構築します。

■ブランド力の強化と生産基盤の拡大

販路開拓に向け、市独自のブランド農畜産品の魅力を発信し、かつ

の北限の桃やシンテッポウユリなどの生産拡大・園地承継を支援するほか、かつの牛の知名度や販売単価の向上に向けた取り組みを支援します。新たな担い手の確保のため、「おためし地域おこし協力隊ツアー」を実施します。

■スマート農業の普及

農業の省力化・低コスト化のため、スマート農業による農業経営の効率化を支援します。また、生産量県内1位の「きゅうり」に対し、猛暑・渇水対策として「水・肥料の自動供給システム」などの機器の導入を新たに支援し、生産環境の改善と生産量拡大を目指します。

■産業振興とゼロカーボンシティ

効果的な企業誘致に向け、企業誘致戦略の改訂を行います。2030ゼロカーボンシティの実現に向けて、引き続き太陽光発電設備や省エネ機器の導入を支援するほか、市内事業者向けに、エネルギー関連産業への参入につなげるためのセミナーなどを開催します。

経営戦略2 「世界遺産のまち」を活かす

の育成や継承活動を支援するとともに、「文化財保存活用地域計画」に基づき、文化財の保存と活用を進めます。また、「鹿角市史」などのデジタルアーカイブを活用した文化財の魅力の情報発信のほか、郷土の歴史や民俗資料を活かした学習機会や企画展を開催します。

■世界遺産の活用推進

史跡の学術的な価値の向上を図りながら、縄文祭やリビングヒストリー事業（歴史体験）の成果を観光に結び付けていきます。史跡を最適な環境の中で将来へ継承していくため、保存と活用による地域づくりを進めます。

■滞在型観光と交通の充実

DMOを中心に周辺地域と連携した周遊観光を促進し、八幡平方面の「ドラゴン号」や、十和田湖・小坂方面の「観光旅タク」の運行継続で、利便性を高めます。JR花輪線を活用したツアーを開催し、盛岡地域へのPRと、沿線住民の利用を促進します。

十和田湖国立公園指定90周年、八幡平国立公園指定70周年を記念して、宿泊助成キャンペーンなどを実施し、誘客促進を図ります。

■インバウンド対策

インバウンドに選ばれる魅力ある観光地域づくり推進のため、英語によるアクセス情報などを充実させたウェブサイトを構築するほか、観光ガイドの強化や育成を図ります。

経営戦略3 まちの経営力を高める

■持続可能な行財政運営の方針

「鹿角市行政経営基本方針」に基づき、行政手続きのオンライン化を拡充するほか、施設使用料などを見直し、受益者負担の適正化を進めます。公共施設の集約化を検討し、改修工事などの平準化を図っていくことで、将来にわたって持続可能な行財政運営に努めます。

■デジタル技術の活用

スマートフォンからいつでも、どこからでも行政サービスを利用できる「スマホ市役所」を導入します。

■地域・自治会活動への支援

地域づくり協議会による、課題解決に向けた地域の自主的な話し合いを継続するほか、リーダー研修会や補助金の活用、集落支援員との連携を通じ、地域資源を生かした主体的な地域づくりを支援します。

■文化財の保存と活用

保存会や関係団体による後継者



基本戦略5
**未来に羽ばたく
 人材を育てる**

■学校教育の充実

各種学力調査や学級集団状況調査を実施し、調査結果を生かしながら、児童・生徒一人一人に対応した学習指導の充実を図ります。各学校が連携し、地域の自然や文化を学ぶ体験活動を行い、ふるさとに誇りを持つ児童・生徒を育成します。

1人1台の学習用端末の更新や特別教室への電子黒板の整備など、ICT教育をさらに充実させるほか、情報に対する判断力を身に付け、安全・安心に活用していくための情

令和8年度 **教育執行方針**

令和8年第2回市議会定例会で阿部教育長が発表した「教育執行方針」から、教育行政における本市が目指す方向性と今年度の取り組みをお伝えします。

報モラル教育を推進します。

小学校給食費の無償化と、中学校給食費の一部支援を継続します。

中学校の部活動の地域展開では、生徒がスポーツや文化芸術活動に親しむことができる環境の構築と教員の負担軽減につながる取り組みを推進します。

八幡平小学校のトイレ改修工事や、十和田小学校や八幡平中学校の照明LED化を行い、安全で快適な学校施設の整備を図ります。

統合型校務支援システムの活用により、教職員が一人一人の児童・生徒と向き合う時間を確保する体制づくりを進めます。

「学校運営協議会」を核として、コミュニティ・スクールのさらなる充実を図り、地域や家庭の教育力を生かした一体的な取り組みにより、子どもたちの健やかな成長を支えていきます。

■生涯学習の推進

デジタル技術を活用した多様な学びを提供するほか、図書館を拠点とした企画実施や移動図書館車の運行拡充などにより、学びの充実と図書館サービスの向上を目指します。

若者の主権者意識の醸成を図るため、「若者議会」の立ち上げに向けた政策ワーキングなどを実施し、地域課題を自分事として捉え行動できる人材を育成します。

地域の歴史や伝統、文化、人材を生かした学習活動を、デジタル技術も活用しながら展開し、生涯にわたる学習機会の充実を図ります。また、持続的な地域コミュニティの基盤形成や活性化に意欲的な人材の育成に取り組み、市民が持つ技術や知見、学びの成果を次世代に継承する活動への支援を強化します。

■スポーツの推進

スポーツを通じ、誰もが健康な心身を手に入れることで、充実した日々の生活につながるため、いつでもスポーツに取り組める施設の環境整備を計画的に進めます。

スキーと駅伝競技が盛んな地域の特長や環境・資源を最大限に生かして、全国規模のスポーツ大会などの定着化を目指すことで、市内の滞留人口を増加させる機会を創出し、消費活動の拡大を図ります。スポーツ大会や合宿、スポーツに関わるイベントなどの誘致を積極的に進め、地域経済の活性化につなげます。

■文化・芸術の振興

文化の杜交流館コモッセを拠点とした、特色ある芸術文化活動の振興を目指します。

文化財の保存・活用は、「教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例」の施行により、市長が管理・執行することになります。文化財は、郷土愛の醸成やふるさとの誇りを育むことにつながる教育資源であることに変わりは無く、連携・協力を深め、教育施策に生かしていきます。

一般会計予算総額

196億500万円

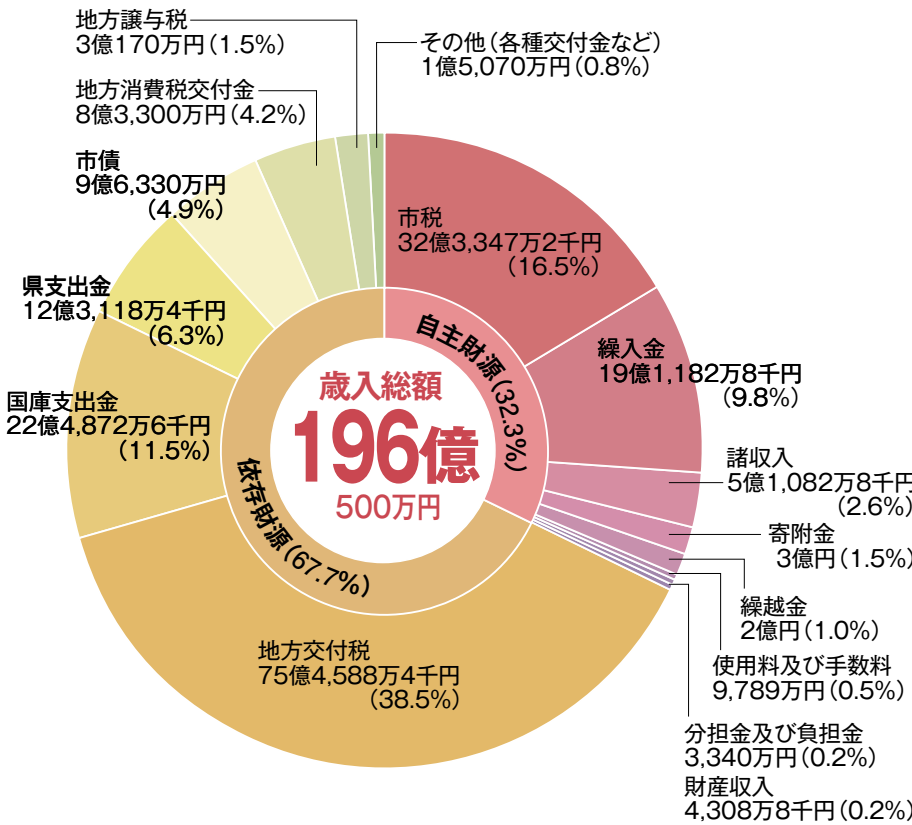
対前年度比
5.5%増

令和8年度当初予算の概要

市民のウェルビーイングの向上を目指し

財政課 財政班
30・0209

令和8年度当初予算は、第7次鹿角市総合計画に掲げる将来都市像の実現を目指し、市民のウェルビーイング(市民一人ひとりが自分らしく生き、その幸せを実感できている状態)の向上を図るため、「安定した雇用と所得の向上」や「若者が輝く環境づくりの推進」、「対話の推進と共感の創出」など、持続可能な地域社会を形成していくための予算としました。



市税、国・県支出金などが増加
一般会計歳入

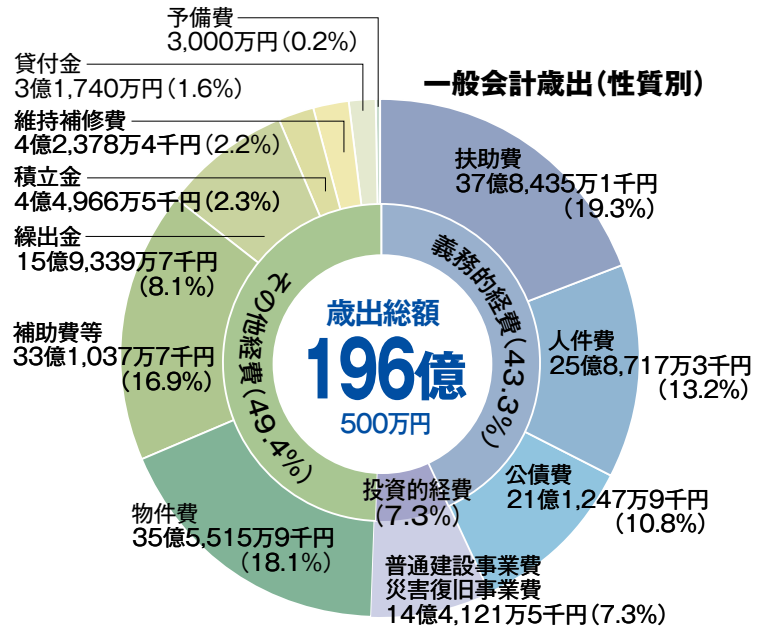
一般会計歳出(目的別)

区分	予算額	割合(%)
議会費	1億7,047万4千円	0.9
総務費	31億8,205万7千円	16.2
民生費	60億7,031万7千円	30.9
衛生費	12億9,598万5千円	6.6
労働費	2,117万4千円	0.1
農林水産業費	7億5,856万6千円	3.9
商工費	9億9,267万1千円	5.1
土木費	18億362万円	9.2
消防費	9億3,795万6千円	4.8
教育費	22億2,969万7千円	11.4
災害復旧費	4千円	0.0
公債費	21億1,247万9千円	10.8
予備費	3,000万円	0.1
計	196億500万円	100.0

一般会計歳出

- ◇市税は、市民税において個人分の年金所得や法人分の企業収益の増加を見込み、固定資産税については前年度並みを見込み、対前年度比2.6%増です。
- ◇地方交付税は、普通交付税の減少を見込み、対前年度比1.0%減です。
- ◇国庫支出金は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金や社会資本整備総合交付金などの増加により、対前年度比15.4%増です。
- ◇県支出金は、公立小学校等給食費保護者負担軽減事業補助金などの増加により、対前年度比8.6%増です。

一般会計歳出(性質別)



- ◆人件費は、一般職の職員数は前年度と同数の253人ですが、人事委員会勧告を踏まえた月例給の引上げなどにより、対前年度比2.8%増です。
- ◆物件費・維持補修費は、十和田八幡平国立公園指定記念事業のイベント委託料や小中学校の学習用端末購入費などの増加により、対前年度比2.8%増です。
- ◆補助費等は、地方バス路線運行対策補助金や再エネ推進補助金、下水道事業会計補助金などの増加により、対前年度比4.9%増です。
- ◆公債費は、十和田図書館整備事業などのために借入した過疎対策事業債の償還開始により、対前年度比3.6%増です。
- ◆普通建設事業費は、橋りょう長寿命化対策事業や老朽化施設解体事業、交流センター改修事業などの増加により、対前年度比69.3%増です。

主な事業

新規事業		結婚サポート推進事業	
鹿角高等学校魅力化推進事業	407万円	移住促進事業	1,602万5千円
地域みらい留学推進事業	570万7千円	鹿角家U29応援事業	452万円
若者イベント等開催支援事業	100万円	空き家等適正管理推進事業	1,430万9千円
未来結びライフデザイン事業	151万2千円	高齢者等生活支援事業	2,390万7千円
二地域居住促進事業	33万円	あんしん医療推進事業	819万7千円
乳児等通園支援事業	90万円	予防接種事業	6,467万7千円
非公営小規模水道等支援事業	26万2千円	合併処理浄化槽整備事業	2,830万1千円
かつのブランド魅力発信事業	52万9千円	スマート農業推進事業	526万2千円
農業振興ビジョン策定事業	307万1千円	かつの牛生産振興対策事業	299万8千円
きゅうり生産スマート化推進事業	500万円	有害鳥獣被害防止対策事業	3,942万9千円
DMO活動推進強化事業	1,853万4千円	外国人材活用支援事業	214万1千円
かつのの食PR推進事業	175万2千円	エネルギー利用効率化促進事業	5,151万7千円
十和田八幡平国立公園指定記念事業	5,510万1千円		
市営住宅集約化事業	1,790万2千円	継続事業	
学びをサポート！共生社会推進事業	7万1千円	ふるさと鹿角応援寄附推進事業	1億4,501万5千円
かつの未来の創り手育成事業	212万円	地域公共交通維持確保対策事業	1億5,068万9千円
デジタルアーカイブ推進事業	3,020万3千円	交流センター改修事業	2億9,385万9千円
文化財保存活用地域計画推進事業	189万6千円	かつの厚生病院支援事業	9,008万1千円
鹿角高等学校運動部魅力化事業	540万円	再エネ導入事業	9,734万4千円
		女性・若者魅力ある企業誘致環境整備事業	4,354万9千円
		橋りょう長寿命化対策事業	3億2,356万8千円
		融雪施設整備事業	1億4,709万8千円
拡充事業			
鹿角キャンパス構想推進事業	314万8千円		

特別会計予算額

特別会計名	予算額	前年度比(%)
国民健康保険事業	29億5,016万6千円	2.4
後期高齢者医療	6億688万5千円	23.2
介護保険事業	48億7,609万3千円	-0.4
計	84億3,314万4千円	2.0

上水道事業会計予算額

区分	収入	支出
収益的収支	7億2,748万4千円	7億2,066万8千円
資本的収支	1億5,659万6千円	3億8,871万2千円

下水道事業会計予算額

区分	収入	支出
収益的収支	8億7,004万3千円	8億7,004万3千円
資本的収支	6億6,717万4千円	8億9,518万2千円

特別会計
総額84億3314万4千円
対前年度比2.0%増

特別会計は、特定の事業を行うために一般会計と区分して設置しています。国民健康保険事業では、被保険者数は減少傾向にあるものの、医療の高度化による高額療養費の増加や子ども子育て支援金制度の開始などにより、対前年度比2.4%増です。後期高齢者医療は、被保険者数の増加や子ども子育て支援金制度の開始などにより後期高齢者医療広域連合への納付金が増加することから、対前年度比23.2%増です。介護保険事業では、利用者の減少に伴う居宅介護サービス給付費の減少などにより、対前年度比0.4%の減です。

Topic

01 思い出を胸に未来へ

市内小・中学校卒業式

市内小・中学校の卒業式が、3月7日から14日にかけて各校で挙行されました。八幡平中学校では、卒業生を代表して栗木杏^{あん}さんが、「たくさんのことに挑戦し続け、夢の実現のために日々努力していきます」と決意を述べました。片岡和洋^{かずひろ}校長が、「八幡平で培った『好奇心』『持続性』『柔軟性』『楽観性』『冒険心』の『五つの力』で、予期せぬ偶然の嵐も『幸運の追い風』に変えていけるはず」と激励しました。

一方、花輪小学校では、真新しい制服に身を包み、緊張した面持ちの卒業生が、山口史人^{ふみと}校長から一人一人卒業証書を受け取りました。

卒業生は、友達や先生との別れを惜しみながら、輝かしい希望を胸に、新たな一歩を踏み出しました。



Topic

消防一般消防協力者表彰式

02 雪害事故で人命救助に尽力



2月に自宅での除雪作業中に、屋根からの落雪で全身が埋まった女性の人命を救助したとして、建設会社「成直^{なりなお}」と「DOWA ホールディングス秋田事業所」に鹿角広域行政組合消防長から感謝状が贈られました。DOWA ホールディングスの大森誠^{せいち}さんは「人を集めることに必死だった。無事で良かった」、成直の成田直智^{なおとも}さんは「救出された時は言葉にならないほど感動した」と話していました。

Topic

第7次総合計画後期基本計画市民対話会

03 市長と語る鹿角の未来



3月8日に花輪市民センターで、第7次総合計画後期基本計画について、市民対話会を開催しました。笹本市長が市民に対し、計画の狙いや重点施策、取組方針など、これからのまちづくりの方向性について直接説明しました。市民からは活発な意見が寄せられ、対話を通じて本市の未来に対する思いを語り合う機会となりました。

読者アンケート

広報かづのに対するご意見を募集しています。右の二次元コードから、お気軽にお寄せください。



Topic

04 プロ直伝！かづの牛の「うめ〜！」調理術 お肉博士の料理教室「うめ〜！かづの牛」

2月25日に花輪市民センターを会場に、令和7年1月に地理的表示（GI）登録された、本市が誇るブランド牛「かづの牛」の特長や美味しさなどを学ぶ、お肉博士の料理教室「うめ〜！かづの牛」が開催されました。お肉検定の最高位資格「お肉博士1級」を持つ秋田県畜産農業協同組合鹿角支所長の湊新吾氏が、かづの牛の歴史や魅力について講演しました。

その後、かづの牛のひき肉を使用した「台湾風まぜそば」の調理実習が行われ、参加者は、講師からかづの牛の旨味を最大限に引き出すための火の通し方や味付けのコツを教わりながら、グループ同士で協力し合って調理を行い、鹿角の食の魅力を五感で楽しんでいました。



Topic

05 としよカフェ×人財発掘 鹿角の活躍人が語る



3月8日に花輪市民センターで、「としよカフェ×人財発掘」が開催されました。「先輩に学ぶ」をテーマに、市内で活躍するクラシックバレエ講師で、フードコーディネーターの木村美紀氏と、鹿角プロレスの日実行委員会の神田優大氏が、行動を起こすことの大切さについて自身の経験を交えた講話を行いました。参加者は、木村氏の指導のもと、作ったお菓子を食べながらイベントを楽しんでいました。

Topic

06 消防署新十和田分署運用開始 地域の安全を守る新拠点



十和田地区の消防力及び防災力を維持するため、旧十和田図書館隣にあった鹿角広域行政組合消防署十和田分署が十和田市民センター付近に移転・新築し、新たな拠点での運用を開始しました。新十和田分署は、春の火災予防運動期間に併せ、施設内の一般公開を行います。公開日時など、詳しくは、24ページをご覧ください。

鹿角市議会 3月定例会 行政報告

主な内容

- ・過去最大の積雪深を記録し、雪害対策本部を設置
- ・物価高騰対策で鹿角市くらし応援商品券を発送
- ・東京本社 of シナジーシステムを企業誘致



■雪害対策本部の設置

本市では、今冬の積雪深が146センチを記録し、平成27年に記録したこれまでの最大値130センチを更新する、記録的な大雪となりました。

本市では、雪害対策本部を設置するとともに、市職員や県職員、消防署員および消防団員による除雪支援隊を組織し、社会福祉協議会と連携しながら、延べ438人が高齢者などの住宅73世帯の除排雪を実施しました。大雪により、建物や農業施設、公共施設などでも被害が報告されており、被災箇所の早期復旧に全力を挙げて取り組んでいきます。また、果樹被害については、関係機関と協力しながら

ら被害状況の確認に努めています。営農意欲の低下を招かないよう関係機関と連携し、円滑な復旧支援を行っていきます。

■東京都葛飾区との地域間交流

12月16日に葛飾区を訪問し、青木区長および植竹副区長、長谷川副区長と、今後の両市区の交流について協議を行い、引き続き、観光・スポーツ・文化の交流のほか、教育分野、災害時の相互連携、地域活性化の各分野での連携・協力をさらに深めていくことで合意しました。

また、今年度は、葛飾区と連携・交流に関する協定を締結して10年の節目の年である

ことから、葛飾区との交流を通じて、より首都圏民に本市の魅力の発信を積極的に行うほか、両市区の交流に対する市民の皆さんの理解が深まるよう、随時周知を図っていきます。

■鹿角市くらし応援商品券事業

市内の加盟店で利用できる額面千円の商品券を10枚セットとし、令和8年1月1日時点の全市民を対象に発送しました。商品券の利用期間は、8月31日までです。

市内の幅広い業種の加盟店で利用可能とすることで、物価高騰による家計の負担を軽減するとともに、市内経済の活性化を図っていきます。

■物価高対応子育て応援手当 給付事業

物価高の長期化により影響を受けている子育て世帯を支援するため、高校生年代までの子ども1人につき2万円を給付しました。1月20日から支給を開始し、2月20日現在で、1684世帯、2911

人分を支給しています。

■令和7年産米の作付け状況と 令和8年産米の生産の目安

本市の「生産の目安」である2181畝に対し、作付け面積は2280畝で、生産の目安を超えた状況となり、本市の収穫量は1万2300トと公表されています。

令和8年産米の「生産の目安」については、鹿角地域農業再生協議会では、県の方針を踏まえ、令和7年産の「生産の目安」から57畝増の2238畝と定め、方針作成者であるJAなどの集荷団体に提示しました。作付け実績との比較では減少となり、需給バランスの均衡を保つため、引き続き飼料用米や高収益作物への作付け転換などを促しながら、需要に見合った生産を推進していきます。

■令和7年の観光客数と 宿泊客数

観光客数は約160万人で、前年比約6割の減でした。大雨により花輪ばやし2日目

令和8年第2回鹿角市議
定例会が2月27日から21
日間の会期で開かれました。
初日に行われた市長の行政報
告の概要をお知らせします。

☎総務課 行政班 ☎30-0203



↑文化の社交館開館10周年記念公演



↑鹿角市くらし応援商品券



↑東京都葛飾区長とのトップ協議

の運行が中止となったことが影響したほか、月ごとの傾向では、4月および紅葉シーズンである9月以降は前年を下回っており、週末などに悪天候が重なったことが要因と捉えています。宿泊客数は約20万7千人で、前年比2・5割の増で、特にインバウンドの宿泊者が増加しました。

■市内の雇用情勢

昨年12月末現在のハローワーク鹿角管内の月間有効求人倍率は1・26倍で、前年同月を0・15ポイント下回りました。

有効求人数は建設業、製造業・介護サービス業で多くなっていますが、全体としては減少傾向にあります。一方、求職者数はわずかに増加傾向にあるものの、人手不足の状況が長期化しています。

また、12月末現在の鹿角高校等の新規学卒者の就職状況は、縁故、公務員を除いた希望者45人のうち42人であり、率にして93・3%の就職が内定しています。内定者のうち、

県内は前年比9人減の27人、うち鹿角管内は前年比7人減の20人で、県外は前年比9人増です。引き続き、関係団体による高校への働きかけや、地元企業の積極的なPR活動を推進し、管内就職への意識醸成を図っていきます。

■企業誘致

12月12日、東京に本社がある(株)シナジーステムと秋田県、本市の三者により立地協定を締結し、まちなかオフィスで事業を開始しました。同社は、コンピューターシステムの企画・開発・運用保守業務や、インフラ構築・運用保守監視業務などの情報処理サービスを主業としたIT企業で、現在の従業員数は2人ですが、将来的には5人の雇用を予定しています。

首都圏からのシステム開発・運用案件の受託と、鹿角地域の中小企業や行政機関に対するDX支援を軸に、地域における人材育成と新たな事業機会の創出のほか、地域経済への貢献を目指しています。

■ふるさと・キャリア教育の推進

1月19日、本市教育委員会が、「第18回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰」を受賞しました。令和3年度から「ふるさとかつの絆プラン事業」を行い、市内全域をふるさと体験のフィールドと捉え、学校同士が連携して、地域特有の農産物の生産や伝統芸能の体験活動を通じた交流学習を実践していることが高く評価されたものです。

こうした活動を通じて、郷土愛の醸成のほか、児童・生徒の地域への貢献意欲や自己肯定感の向上が図られていることから、ふるさとを誇り、ふるさとを支える人材の育成に、引き続き取り組んでいきます。

■かつのキャンパス構想の推進

かつのキャンパス構想の推進に位置づけた、大学との協働実習については、2月19日から5日間、東洋大学文学部

教育学科の学生4人を地方創生協働実習の一環として受け入れ、世界文化遺産を活用した教育プログラムについて検討や提案をいただきました。今後、大学の研究・知見を教育の観点から政策形成に反映させるとともに、将来的なサテライトキャンパスの設置を目指し、大学研究プログラムの通年受け入れの実現に向けて、取り組みを進めていきます。

■文化の社交館開館10周年記念公演

1月25日、市民参加型ミュージカルを、午前と午後の2公演開催し、合わせて710人が来場しました。開催にあたり、多くの市民のほか、本市ゆかりの俳優や、劇団スーパードキセントリック・シアターをはじめ関係者の皆さんの協力により、盛会裏に終了しました。今後も、市の文化芸術を担う人材育成と合わせ、各種イベント開催を通じてにぎわいを創出していきます。



狂犬病予防注射のご案内

令和8年度

狂犬病は、犬だけの病気と考えられがちですが、全てのほ乳類に感染し、発症するとほぼ100%の確率で死に至る病気です。4～6月は狂犬病予防注射月間ですので、愛犬を守ることはもちろん、家族と社会を守るためにも、狂犬病予防注射を受けましょう。

日にち・獣医	時間	場所
4月 19日㊦ かとう スワイン クリニック	9時10分～9時25分	箒畑自治会館前
	9時35分～10時20分	大湯支所前
	10時35分～11時25分	十和田市民センター前
	11時35分～11時45分	大欠農業研修センター前
4月 25日㊧ 農業共済	9時10分～9時25分	水沢集落会館前
	9時40分～9時55分	谷内地区市民センター前
	10時10分～10時30分	長内集会施設前
	10時40分～11時	松館改善センター前
	11時10分～11時30分	八幡平市民センター前
5月 24日㊦ かなざわ 動物 クリニック	9時～9時25分	大湯支所前
	9時40分～9時55分	錦木地区市民センター前
	10時20分～10時35分	尾去沢市民センター前
	10時50分～11時35分	福祉保健センター南側入口

日にち・獣医	時間	場所
5月 31日㊦ かとう スワイン クリニック	8時50分～9時05分	下草木研修集会施設前 ※草城会館（中草木）は実施しません
	9時15分～9時40分	柴平地域活動センター前
	9時50分～10時05分	東町分館前
	10時15分～10時40分	乳牛自治会館前
	10時45分～11時05分	交流センター前
	11時15分～11時35分	久保田自治会館前
6月 14日㊦ 農業共済	8時50分～9時15分	尾去沢市民センター前
	9時35分～10時	八幡平市民センター前
	10時20分～10時45分	交流センター前
	10時55分～11時30分	福祉保健センター南側入口
6月 28日㊦ かとう スワイン クリニック	9時～9時15分	瀬田石会館前
	9時25分～10時05分	十和田市民センター前
	10時15分～10時30分	錦木地区市民センター前
	10時50分～11時30分	福祉保健センター南側入口



巡回日程のほか、持ち物や注意事項などは、市ホームページからも確認できます。

飼い主のルールとマナー

犬や猫による被害や苦情相談が多く寄せられています。皆さんに理解してもらえるよう、飼い主は周囲に迷惑や危害を及ぼさない心配りが大切です。鳴き声による騒音や排泄物による苦情などは、飼い主の「飼育管理」や「しつけ」などでも改善することができます。

○環境美化に努めましょう

排泄物の始末は飼い主の義務です。公共の場所（公園や道路など）や他人の土地、建物を汚さないようにしましょう。

○事故の防止を心がけましょう

飼い猫は、屋内で飼いましょう。飼い犬の放し飼いは、やめましょう。散歩のときは必ず、飼い犬を制御できる長さのリードを付け、飼い主がコントロールできるようにして、周囲や飼い犬の安全に配慮しましょう。

○身元証明で迷子を無くしましょう

迷子を無くすためにも、マイクロチップや鑑札、狂犬病予防注射済票を付けましょう。

○犬・猫に餌だけを与えている人へ

世話をした時点でその動物の占有者とみなされ、飼養責任が生じます。最後まで面倒を見られないのであれば、無責任な餌やりや飼い方はみだりに繁殖させることになり、犬や猫を不幸にしてしまいます。飼う場合は責任をもって正しく飼いましょう。

○小さな命、大切に

「捨て犬」「捨て猫」を無くしましょう。動物を捨てることは、動物愛護法に違反する行為です。子犬や子猫が生まれ、多頭飼育で困らないよう「繁殖制限するための手術」をおすすめします。

㊦狂犬病予防・動物の愛護・管理／動物愛護センター 県北支所（大館保健所内） ☎ 0186-52-3953

㊦狂犬病予防／すこやか子育て課 健康づくり班 ☎ 30-0119、動物の愛護／生活環境課 環境推進班 ☎ 30-0224



住宅改修と 中古住宅購入を支援します

快適な住環境づくりに向けたリフォームや中古住宅購入などの一部を補助します。空き家の活用（中古住宅の契約やリフォームなど）にかかる費用や木造住宅の耐震化も補助対象になります。ぜひご活用ください。

問 都市整備課 建築住宅班 ☎ 30-0266

事業区分	補助率	補助額上限	対象世帯※	
①耐震改修	耐震改修	30%	50万円	全世帯
②住環境向上対策	克雪	20%	10万円	全世帯
	一般リフォーム			子育て・高齢者
③脱炭素化促進	断熱改修 (ユニットバスや断熱窓の設置など)	20%	30万円	全世帯
④上下水道加入促進	上水道引込、下水道接続	20%	10万円	全世帯
⑤中古住宅活用	中古住宅取得、一般リフォーム	20%	50万円	全世帯
⑥まちなか居住促進	中古住宅取得	20%	50万円	全世帯
	一般リフォーム			

※対象世帯
○子育て
18歳未満の子がいる世帯
○高齢者
全員が65歳以上の世帯
※赤字は前年から変更があった箇所です。

①耐震改修事業

・耐震診断で上部構造評点が0.7未満の木造住宅に対し、上部構造評点が1.0以上になるよう補強する工事

※自己負担1万円で耐震診断が受けられる支援事業もあります。詳しくはお問い合わせください。

②住環境向上対策事業

・克雪対策工事（屋根融雪装置設置、屋根の無落雪化など）
・リフォーム等工事

③脱炭素化促進事業

・断熱改修工事、開口部改修工事（複層ガラス窓、二重窓設置など）、ユニットバス化工事など

④上下水道加入促進事業

・上水道引込工事、下水道等接続工事（下水道接続、トイレの水洗化、便槽・浄化槽撤去（くみ取り・洗浄・消毒費用を含む）など）

⑤中古住宅活用事業／⑥まちなか居住促進事業

・中古住宅の取得費用（土地および建物の登記費用などの諸経費を除く）
・上記取得と同じ中古住宅でのリフォーム工事

○対象住宅 ・市内の一戸建て住宅で、現に居住する自己所有住宅
・居住するために取得する中古住宅（市内不動産業者仲介のもの）
・令和3年4月以降に同補助金の交付を受けていない住宅

○申請締切 令和9年2月26日金 ※実績報告書は令和9年3月19日金までに提出してください。

※各補助事業の予算に到達次第、申請受付を締め切ります。

募集状況については随時ホームページにてご確認ください。

※必ず工事着手前に申請してください。

※区分ごとに条件が異なりますので、詳しくは、市ホームページまたは窓口備え付けのチラシをご覧ください。



大湯環状列石 ガイド募集

大湯ストーンサークル館と大湯 SC の会では、大湯環状列石を訪れる人にガイドをする「遺跡ガイド」を募集しています。ガイドは1日6回行う個人向けガイドと、予約を受けて行う団体向けガイドがあります。縄文時代や縄文文化の魅力に触れ、多くの人にこの感動を直接伝えてみませんか。

問大湯ストーンサークル館 ☎ 37-3822



ガイド入門講座



- 日にち 4月25日(土)、5月23日(土)、6月27日(土)、7月20日(月)、8月22日(土)、9月5日(土)、10月3日(土)

※全て同じ内容。いずれか1回の受講と現地練習によりガイドとして活動できます。

- 時間 13時30分～15時30分
- 場所 大湯ストーンサークル館 縄文工房
- 講師 学芸員、大湯 SC の会会員
- 内容 基礎講座、展示ホール・遺跡案内のデモンストレーション

※ガイドとして従事していただいた人には報酬をお支払いしています。

- 申込方法 問い合わせ先にお申し込みください。

大湯 SC の会会員に聞いてみました！ (工藤悦子^{えつこ}さん)

大湯環状列石は、初めての人から「通」の人まで、多くのお客さんが訪れます。ガイドでは、遺跡の解説はもちろん、本市の祭りや温泉、食べ物など、たくさんの魅力も一緒に織り交ぜながらお話をしています。

限られた時間の中でのガイドですが、時には、お客さんからこれまで見てきた他の遺跡のことやお客さんの地元のことを教わることもあり、これもまた新鮮で、楽しみの一つになっています。そして、最後にお客さんから「楽しかった」といった言葉をもらった時には、ガイドの励みになります。

ガイドに年齢は関係ありません。気軽に縄文文化に触れながら、私たちと一緒にガイドを楽しんでみませんか。



4月1日(水)から

こども誰でも



通園制度が始まります

保育園などに通っていない子どもが、保護者の就労要件にかかわらず、対象の保育施設に一定時間通うことができる制度です。 ☎すこやか子育て課 こども家庭応援班 ☎ 30-0235

利用対象児童

生後6カ月から満3歳未満で、保育所・幼稚園・認定こども園・地域型保育事業などに通っていない子ども


利用方法

「こども誰でも通園制度総合支援システム」で申請します。認定後、システムに保護者やこどもの情報を登録するほか、システムから利用可能施設の受け入れ状況などを確認し、予約します。

利用時間

子ども1人につき月10時間まで

利用の流れ

①認定申請	右記の二次元コードから申請を行ってください。	
②認定、アカウント発行	市での認定審査後、アカウント発行のお知らせメールが届きます。	
③システムログイン、情報入力	アカウント発行のお知らせメールに記載のURLからシステムにログインし、お子さんの情報などを入力します。	
④初回面談、契約	利用可能施設で面談(要予約)を受け、契約します。安全にお預かりするため、家庭での状況などを確認します。	
⑤利用	施設を利用します(要予約)。予約状況により、希望日に利用できない場合があります。	

利用可能施設

市内→毛馬内保育園
市外→「こども誰でも通園制度総合支援システム」で希望施設を検索
※利用する施設ごとに、あらかじめ面談が必要です。

利用料金

市内→子ども1人1時間当たり300円
市外→利用する施設によって異なります。

Q どんなメリットがあるの？



家庭以外の環境で過ごし、同じ年代の子どもと関わることで、モノや人への興味・関心が高まります。また、保護者の育児負担の軽減にもつながります。

Q ファミリー・サポート・センターとどう違うの？

ファミリー・サポート・センターは、援助を受けたい人(依頼会員)と、援助できる人(提供会員)が育児について助け合う組織で、事前に会員登録が必要です。

常設託児所は、予約無しで、必要な時に子どもを預けることができます。そのほか、会員の自宅などでの託児や保育園などへの送迎、休日保育を行っています。☎
※子どもの年齢や利用内容により料金が異なります。



↑詳しくはこちら

合併処理浄化槽設置を支援します

合併処理浄化槽の設置や、設置に伴う諸費用を補助します（撤去と配管工事のみの補助は不可）。

○対象地域

公共下水道および農業集落排水区域以外の地域

○補助対象・金額

区分	限度額
5人槽設置	41万4千円
7人槽設置	47万4千円
10人槽設置	66万円
単独浄化槽撤去費	15万円
汲み取り槽撤去費	12万円
宅内配管工事費	33万円

※撤去費は原則完全撤去です。撤去費が該当する場合は、宅内配管工事費も補助対象となります。

○申込方法 工事着手前に上下水道課に必要書類を添えて提出してください。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



問 上下水道課 管理班 ☎ 30-0275

お知らせ

水道メーターの交換を行います



市の水道を利用している家庭などには、水道メーターが設置されています。水道メーターは8年ごとの交換が義務付けられており、この交換作業を4月から12月にかけて行います。対象となる家庭などには事前にお知らせし、後日施工業者が無料でメーター交換に伺いますので、ご協力をお願いします。

※この作業に合わせてメーターボックス（費用負担あり）の設置を推奨していますので、ご検討ください。

問 上下水道課 工務班 ☎ 30-0270

介護保険料のお知らせ

65歳以上の令和8年度の介護保険料は、右表のとおりです。第1、2段階と第4、5段階の本人の収入基準が、高齢基礎年金（満額）の支給額に合わせて82万6,500円に変わりました。

○納入通知について

令和8年度の市民税情報を基に介護保険料を計算しますが、確定するまでは、暫定的に令和7年度の市民税情報に応じて算定した額となります。既に年金から引去りされる特別徴収で納めている人は、4月・6月・8月に令和8年2月の徴収額と同額が仮徴収されます。新たに4月から特別徴収が始まる人や普通徴収の人には、4月に仮徴収額を通知します。令和8年度の介護保険料が確定後、確定した年間保険料額から仮徴収額を差し引いた額を納期に分けて納めていただきます。本徴収額については、7月中旬までにお知らせします。

問 あんしん長寿課 高齢者支援班 ☎ 30-0234

所得段階	対象者		年額保険料
	課税状況	本人の収入	
1	市民税 非課税 (世帯全員)	82万6,500円以下	23,868円
2		82万6,500円超 120万円以下	40,620円
3		120万円超	57,372円
4	市民税 非課税 (本人)	82万6,500円以下	75,384円
5		82万6,500円超	83,760円
6	市民税 課税 (本人)	120万円未満	100,512円
7		120万円以上210万円未満	108,888円
8		210万円以上320万円未満	125,640円
9		320万円以上420万円未満	142,392円
10		420万円以上520万円未満	159,144円
11		520万円以上620万円未満	175,896円
12	620万円以上720万円未満	192,648円	
13	720万円以上	201,024円	

※生活保護受給者、老齢福祉年金受給者の所得段階は「1」に該当します。

はり・きゅう・マッサージ受療券の交付

はり・きゅう・マッサージ受療券を交付します。発行は1人につき年1回限りで、再交付できませんので紛失にご注意ください。

- 交付期間** 令和9年3月31日^④まで
- 交付場所** 市民課または各支所
- 対象** 65歳以上の市民
- 助成額** 1回の施術につき千円(年度3回まで)
- 持ち物** 本人確認書類(運転免許証・資格確認書など)
- 施術を受けられる機関**
花輪→木村鍼灸治療室、田口治療院、にしむら訪問マッサージ
尾去沢→丸山鍼灸院
八幡平→訪問鍼灸さいとう
大湯→西村鍼灸整骨院



^④市民課 国保医療班 ☎ 30-0222

4・6・8月は保険料・保険税が仮徴収されます

国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料について、特別徴収(年金からの引取り)の人は、仮徴収制度があります。2月に徴収された保険料と同じ金額が4月・6月・8月の年金から仮徴収分として徴収されます。

令和8年度の納付額は、令和7年中の所得が確定した後、10月以降の徴収で調整されます。なお、仮徴収のお知らせはありません。仮徴収額の確認は、令和8年度の納税通知書などをご覧ください。

口座振替への変更について

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料は、申し出により年金の特別徴収から口座振替に変更できます(市内に支店のある金融機関のみ)。金融機関窓口で口座振替の手続きをした後、問い合わせ先で手続きをしてください。

国民健康保険税について

^④税務課 課税班 ☎ 30-0213

介護保険料について

^④あんしん長寿課 高齢者支援班 ☎ 30-0234

後期高齢者医療保険料について

^④市民課 国保医療班 ☎ 30-0222

国民健康保険の届け出

14日以内に届け出しましょう

進学や就職、引っ越しなどにより、国民健康保険(以下=国保)や社会保険(以下=社保)の切り替えなどをする際には、届け出が必要です。市民課国保医療班または各支所で手続きをお願いします。

※本人または同一世帯の人に限り、オンライン手続きができます。



手続きに必要なもの

- 共通** 本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証など)
- ※別世帯の人が手続きする場合は、委任状も必要です。

ケース	持ち物
就職して社保加入	・国保の資格確認書など ^{※1} ・社保の資格が確認できるもの
退職などで社保を脱退	・社保の資格喪失連絡票 ※解雇などによる離職の場合、雇用保険受給資格者証
世帯主・名字・住所の変更	・国保の資格確認書など ^{※1}
進学で市外に転出(マル学)	・国保の資格確認書など ^{※1} ・在学証明書
卒業で学生ではなくなった	・マル学の資格確認書など ^{※1} ・卒業証明書

※1 資格確認書など=資格確認書、マイナ保険証、資格情報のお知らせのいずれか

※資格確認書の場合は、返還または交換が必要です。
※社保の資格取得(喪失)連絡票の様式は、市ホームページからダウンロードできます。

医療費窓口負担の減免制度

医療機関の窓口で支払う医療費の徴収が猶予または免除される制度があります。次の要件のいずれかに該当し、生活保護基準以下の場合には対象になります。

○減免の要件

- ・震災や風災害、火災などで死亡もしくは障がい者となった、または資産に重大な損害を受けた
- ・干ばつや冷害、凍霜害などによる農作物の不作などで収入が減少した
- ・事業または業務の休廃止、失業などで収入が著しく減少した
- ・その他類する事由があった

^④市民課 国保医療班 ☎ 30-0222

秋北バス(株)運行の路線バスフリー定期券「たんぼ KOMACHI パス」の利用者負担額の変更

秋北バス(株)が運行する路線バス（たんぼこまち号を含む）の全区間（鹿角・小坂・大館・北秋田・能代エリア）で乗降自由な定期券「たんぼ KOMACHI パス」の利用者負担額が変わりました。

○変更後の利用者負担額

種類	利用者負担額	
	65歳未満	65歳以上
1カ月定期券	通常価格 1万5千円 → 1万円	通常価格 1万3千円 → 7千円
3カ月定期券	通常価格 3万円 → 2万4千円	通常価格 2万6千円 → 1万7千円
6カ月定期券	通常価格 4万5千円 → 3万8千円	通常価格 3万9千円 → 2万7千円

○必要書類 マイナンバーカードなど住所が分かるもの

○販売場所 秋北バス(株)花輪駅前ステーション

📞 観光交通課 交通政策班 ☎ 30-0257

大館能代空港利用の運賃を助成します

大館能代空港を利用する市民、市内に所在する事業所（市内事業所に勤務する人が利用した場合）、市内に扶養者がいる学生を対象に運賃助成をしています。なお、予算上限に達した場合は受け付けを終了します。

○助成金額 片道 2千円

○助成回数 年度内で1人につき1往復または片道2回まで

○助成対象期間 令和9年3月31日📅まで

※申請期限は、搭乗した日を含め30日以内です。（郵送の場合は期限内必着）上記の申請期限内であれば、令和8年3月31日以前搭乗分の申請も受け付けできます。

○申請方法 申請書に搭乗者全員分の「搭乗証明書」、申請者と搭乗者全員分の住所確認書類の写し、振込口座の通帳の写しを添付して、問い合わせ先までご提出ください。

※市内事業所が申請する場合は、搭乗者の社員証または在籍証明書などの写しが必要です。

※市内に住所が無い学生が搭乗者となる場合は、学生証、在学証明書などの写しが必要です。

※特典無料航空券、国際線航空券の国内区間など一部助成対象とならない航空券があります。詳しくはお問い合わせください。

📞 観光交通課 交通政策班 ☎ 30-0257

お知らせ

令和8年度脳ドックのお知らせ

脳の血管を撮影するMRI検査などが含まれた脳ドックの費用を助成します。

指定医療機関	種類	個人負担金	募集人数
かづの厚生病院	フル	1万6,200円	全部で 80人 程度
	ミニ	8,650円	
石田脳神経外科 クリニック(大館市)	Aコース	1万5千円	
	Bコース	1万2千円	
	ちゃちゃっ とコース	4千円	
久保脳神経外科 クリニック(大館市)	一般	1万円	
	ミニ	9千円	

個人負担金は医療機関と検査内容によって異なります。詳しい検査内容は、申込書に添付の案内をご確認ください。また、募集人数を超えた場合は、抽選で決定します。

○対象 40歳～74歳（昭和27年4月2日～昭和62年4月1日生）の市民で、加入中の健康保険で助成が受けられない人

※令和5年4月～令和8年3月に市の脳ドック助成を受けた人は除く。

○申込期間 4月6日📅～4月13日📅

○申込方法 各支所またはすこやか子育て課健康づくり班（福祉保健センター内）にある申込書に必要事項を記入し、提出してください。申込書は、市ホームページからもダウンロードできます。



※決定者には通知書が届きます。受診日の予約方法などは通知書をご確認ください。

※指定外の医療機関で受診を希望する人は、助成制度がありません。申し込み締め切り後に脳ドック助成を希望する人も、こちらをご利用ください。

📞 すこやか子育て課 健康づくり班 ☎ 30-0119

花輪大堰改修工事に伴う交通規制

花輪大堰工事のため、堰根川原地区が一部通行止めになります。また、この工事で4月1日📅から30日📅まで大堰の流水が止まりますので、火気の取り扱いには十分に気を付けてください。

※4月18日📅に花輪大堰クリーンアップを行います。

📞 農地林務課 農地・森林経営班 ☎ 30-0246

初心者向け 手話奉仕員養成講座（入門編）

初心者向けの手話講座を開催します。コミュニケーションツールの一つとして手話を学びながら、聴覚障がいへの理解を深めましょう。経験がある人の参加も大歓迎です。

○講座日程 5月15日(金)～10月16日(金)
18時45分～20時45分(全20回)

○場所 福祉保健センター2階 研修室

○定員 20人（要申込・先着順）

○申込締切 5月1日(金)

☎福祉課 地域福祉班 ☎ 30-0238

百歳長寿 川又 チナさんをご紹介します

川又チナさん（尾去沢）が満100歳の誕生日を迎えました。川又さんは、大正15年3月10日生まれで、今は施設に入所しています。

食事を楽しみにしていて、時間をかけてゆっくり食べています。話しかけるといつも笑顔で返答し、職員との会話を楽しんでいるようです。

好きな食べ物は干し柿、モナカ、肉、栄養ドリンクです。趣味は手芸とスポーツ観戦をすることです。

長寿の秘訣は、「前向きに考えること」、「好き嫌いをせず、食事をしっかり食べること」だそうです。

☎あんしん長寿課 高齢者支援班 ☎ 30-0234

募集

市民農園の利用者を募集

「市民農園」を利用して、農作物を育ててみたい人を募集します。

○利用期間 令和9年3月31日(水)まで

○提供場所 鹿角市花輪字下川原地内

○区画面積 70～97平方m 9区画

○利用料金 1区画年間千円

○申込締切 6月30日(火)

※申込状況により抽選となる場合があります。

☎農地林務課 農地・森林経営班 ☎ 30-0246

大湯環状列石出土「土版」の図形使用には申請が必要です

大湯環状列石から出土した「土版」は図形商標登録していますので、商品・サービスに「土版」の図形を使用したい場合、商標使用の申請・許可が必要になります。※詳しくは市ホームページをご確認ください。



☎大湯ストーンサークル館 ☎ 37-3822

各種検（健）診の申し込みが始まります

令和8年度の申込受付が始まります。検診の詳細は、広報かづの4月号と併せて配布している「健康づくりガイド」をご覧ください。毎年検診を受けて、自分の体の状態を確認しましょう。

○申込方法 ウェブまたは電話

☎すこやか子育て課 健康づくり班
☎ 30-0119



福祉タクシー利用券を交付します

1枚あたり600円分の利用ができるタクシー券を交付します。1回の乗車につき4枚まで利用できます。2種類ありますので、各問い合わせ先へ申請してください。

①障がい者福祉タクシー利用券

○対象 本市に住所があり、下記いずれかの手帳をお持ちで在宅の人

・身体障害者手帳1級または2級 ・療育手帳A
・精神障害者保健福祉手帳1級または2級

※②を利用する人、自動車税・軽自動車税の減免、人工透析患者通院交通費の助成を受けている人は対象外。

○交付枚数 1カ月あたり2枚

※じん臓機能障害の手帳（1級）をお持ちの人は4枚交付。

○必要な物 手帳

☎福祉課 地域福祉班 ☎ 30-0238

②高齢者福祉タクシー利用券

○対象 本市に住所があり、在宅で生活している満80歳以上の人

※①を利用する人、本人や同居家族が車を使用している人、介護施設などに入所中の人は対象外。

○交付枚数 1カ月あたり2枚

☎あんしん長寿課 高齢者支援班 ☎ 30-0234

大湯ストーンサークル館 イベント情報

開館時間と遺跡公開のお知らせ

○開館時間（4～10月） 9時～18時

※期間中は無休

○遺跡の公開期間 4月11日⑤～11月24日⑥

※積雪状況により変更有。最新情報は

公式エックスでお知らせしています。



ガイド入門講座

○日時 4月25日⑤ 13時30分～15時30分

○場所 縄文工房

○講師 大湯ストーンサークル館学芸員、大湯SCの会員

○定員 10人（要申込）

○内容 基礎講座、大湯ストーンサークル館展示ホール・遺跡案内のデモンストレーション

JOMOラボ「春の遺跡と植物観察会」

○日時 4月26日⑥ 10時30分～11時30分

○場所 縄文工房・大湯環状列石周辺

○内容 遺跡の中にある植物について、現地を歩きながら学びます。

○定員 10人（要申込）

JOMOラボ KID's

「めざせ考古学者！縄文発掘ごっこ」

○日時 5月2日⑤ 9時～

○場所 大湯ストーンサークル館 屋外

○内容 小学校低学年以下向けに土製品を実際に掘り起こす体験を行います。

○定員 50人（要申込）

○参加費 500円

○申込方法 市ホームページをご確認ください。



展示ホールの無料開放

こどもの日に合わせ、展示ホールを無料開放します。

○日時 5月5日⑥ 9時～18時

📍大湯ストーンサークル館 ☎ 37-3822

郷土を語る会

○日時 4月17日⑤ 14時～16時

○場所 十和田市民センター ホール

○講師 阿部 安男 氏

○内容 「北奥路程記」を読む

📍十和田図書館 ☎ 35-3239

募集

あきた結婚支援センター 会員募集

結婚を希望する人に、AIマッチングによるお相手の紹介や、結婚コーディネーターによる結婚相談などを通じて、出会いや結婚のサポートをしています。昨年は延べ627件マッチングされています。本市在住者で、昨年成婚に至った人は5人です。出会いや結婚を希望する人は、この機会にぜひ登録してみてください。

○対象 県内に居住または勤務する人、今後秋田に移住予定の人で、20歳以上の独身男女

○要件 スマートフォンまたはパソコンをお持ちの人

○入会登録料 市民は無料（市が負担します）

※登録期間は2年間です。

※詳しくは、あきた結婚支援センターにお問い合わせください。

📍政策企画課 かつのライフ班 ☎ 30-0208

あきた結婚支援センター 北センター

☎ 0186-57-8611

催し・イベント

鹿角工業振興会 特別講演

「改善なきところ革新なし」

～若者に選ばれる魅力ある企業・地域づくりを目指して～

鹿角の優位性を活かした地域産業の活性化や、魅力ある企業づくり・地域づくりを進めるため、「改善なきところ革新なし」というトヨタ自動車(株)の理念、現場での取り組みを交えた講演会を開催します。

○日時 5月13日⑥ 16時～17時30分
(受付15時30分)

○場所 文化の杜交流館コモッセ
文化ホール

○講師 河合 満 氏 (トヨタ自動車(株) おやじ / Executive Fellow)

○定員 300人（要申込・先着順）

○申込方法 二次元コードからお申し込みください。

○申込締切 4月28日⑥

📍商工振興課 商工班 ☎ 30-0250



健康運動教室のお知らせ

健康づくりを目的とした健康運動教室を開催します。体に負担の少ない運動を、講師がわかりやすく指導します。開催日程は毎月の広報に掲載しますので、この機会に健康づくりに取り組んでみませんか。



○**申込方法** 前日までに市民課国保医療班へ電話（☎ 30-0222）でご連絡ください。

○**無料託児を利用する場合** 4日前までに子ども未来センター（☎ 30-0855）へ申し込みください。※日程や持ち物などは、5月号以降の広報でお知らせします。

☎市民課 国保医療班 ☎ 30-0222

○**ストレッチポール教室（さんさんレディースクラブ）**
ストレッチポールを使って凝り固まった筋肉をほぐします。

○**ココから体操教室（華美会）**
ストレッチや無理のない運動で全身を柔らかくします。

○**ゆったりヨガ教室（ゆったりヨガサークル）**
ゆっくりとした動きで自分の体と向き合えます。

○**浅利ゆみ先生の健康体操教室（スマイル教室）**
椅子を使いながら無理のない運動をします。

○**スローエアロビクス教室（ヘルスデザインクラブ）**
簡単なゆったりとした動きで体をリフレッシュします。

○**ちょ筋ストレッチ教室（ホリデーサークル）**
筋力が少しアップするトレーニングとストレッチを行います。

○**フィットネス教室（ウインブルスポーツクラブ）**
ストレッチヨガやスロートレーニングなどのさまざまな運動で心身をリフレッシュします。

4月の認知症カフェ（9時30分～12時30分）

名称・連絡先	日にち	場所
オレンジカフェ しゃべり～な ☎ 30-0103	3日☎	文化の杜交流館 コモッセこもれび広場
	17日☎	谷内地区市民センター
どまっこカフェ ☎ 25-8264	9日☎	多世代交流スペース どまっこ
ぶら～っとカフェ ☎ 23-2165	16日☎	社会福祉協議会

※老若男女どなたでも無料で参加できます。

☎あんしん長寿課 介護予防班 ☎ 30-0103

4月の認知症サポーター養成講座

場所	日にち	時間
花輪市民センター （コモッセ内）	11日☎	10時～11時30分
八幡平市民センター 多目的室	17日☎	

※参加費無料、申込不要です。受講者には「認知症サポーターカード」をお渡しします。

☎あんしん長寿課 介護予防班 ☎ 30-0103

4月のシルリ八体操教室（13時30分～14時30分）

日にち	場所
2日☎、15日☎	福祉保健センター
3日☎、17日☎	大湯温泉保養センター 湯都里
6日☎、16日☎	尾去沢市民センター
8日☎	柴平地域活動センター（14時～15時）
9日☎、23日☎	八幡平市民センター
10日☎	錦木地区市民センター
14日☎、28日☎	十和田市民センター

※水分補給用の飲み物をご準備ください。

☎あんしん長寿課 介護予防班 ☎ 30-0103

4月の献血車訪問

日にち	受付時間	場所
9日☎	9時～10時15分	東日本高速道路(株)東北支社 青森管理事務所 鹿角社屋
	11時15分～12時、 13時15分～14時	鹿角地域振興局
	15時～16時30分	鹿角警察署

※400㍗以上献血にご協力をお願いします。

☎すこやか子育て課 健康づくり班 ☎ 30-0119

先人顕彰館 特別展「文人に描かれた鹿角 - 菅江真澄と蓑虫山人」

みのむしさんじん

○**期間** 令和9年3月7日☎まで

○**内容** 江戸時代後期の旅行家として著名な菅江真澄と、江戸時代後期から明治中期に活動した絵師の蓑虫山人について、2人の業績と、当時の鹿角地域に関わる図絵を展示します。

※月曜日と木曜日は休館。

☎先人顕彰館 ☎ 35-5250

コモッセバースデーフェスタ 2026

○**日時** 4月18日☎ 9時30分～13時
（マルシェは14時まで）

○**場所** 文化の杜交流館コモッセ

○**内容** チャンバラ合戦、本・雑誌のリサイクル、あかちやいくる、手作りおもちゃ、鹿角検定、バックヤードツアー、マルシェ、キッチンカー、コンサートなど

☎文化の杜交流館コモッセ ☎ 30-1504

乳幼児の健診カレンダー
(場所：福祉保健センター)



日にち	内容	対象	受付開始
14日㊥	乳児相談 (4～5か月児)	令和7年11月生	9時45分
16日㊥	3～4か月児健診	令和7年12月生	13時30分
	1歳6か月児健診	令和6年8月1日～ 8月27日生	12時40分

※体調不良や4月の参加が難しい場合は、ご連絡ください。

☎すこやか子育て課 健康づくり班 ☎30-0119

子ども未来センター イベント情報

Caféの日

- 日時 4月9日㊥ 9時～17時
- 場所 子ども未来センター (コモッセ内)
- 対象 市内未就学児とその家族

あのねの日 (保健師)

- 日時 4月9日㊥ 10時～12時
(受付11時まで)
- 場所 子ども未来センター、
花輪市民センター 和室 (コモッセ内)
- 対象 市内未就学児とその家族

○定員 当日先着20組 (申込不要)

○持ち物 母子手帳、バスタオル

奏 & YOMUYOMU & PYONPYON の日

- 日時 4月16日㊥ 10時30分～11時30分
- 場所 花輪市民センター 和室 (コモッセ内)
- 対象 市内未就学児とその家族

ぺたぺた&ままといっしょ♪の日

- 日時 4月23日㊥ 10時30分～11時30分
- 場所 花輪市民センター 講堂 (コモッセ内)
- 対象 市内未就学児とその家族

あかちやいくるの日

- 日時 4月30日㊥ 9時～18時
- 場所 子ども未来センター (コモッセ内)
- 対象 市内未就学児とその家族

☎子ども未来センター ☎30-0855

4月の声かけ運動

登校中の子どもたちに、「おはよう」や「気を付けてね」などの声かけをお願いします。各地域の通学時間などに合わせてご協力ください。

○日時 10日㊥ 7時15分～8時

催し・イベント

はなわんこ&トワダックのおはなし会スペシャル
ぬいぐるみおとまり会
～花輪図書館⇄十和田図書館 1泊2日ツアー～

お持ちのぬいぐるみを図書館にお泊まりさせてみませんか。ツアーの様子は、アルバムにしてプレゼントするほか、ぬいぐるみが選んでくれた本を借りることができます。

○日時 4月25日㊥ 10時30分～11時
(受付10時)

○場所 花輪図書館 おはなしコーナー、十和田図書館 ほんのうち

○対象 市内の18歳以下の子どもたちとその保護者

○定員 各図書館10組 (要申込・先着順)

○参加費 無料

☎花輪図書館 ☎23-4471

十和田図書館 ☎35-3239

児童センター イベント情報

ふらっとおいで♪

(チョコっとバナナのカラフルパフェ)

○日時 4月25日㊥ 10時～14時30分
※12時～13時はお休みです。

○場所 児童センター (福祉プラザ内)

○対象 市内小学生

○参加費 200円

児セ de お茶会

講師の皆さんが、年間を通して、茶道の所作を丁寧に教えてくれます。(全10回)

○日にち 5月～令和9年2月の土曜日(月1回)

○時間 13時30分～15時

○場所 児童センター (福祉プラザ内)

○講師 佐藤 宗尚氏 (茶道裏千家淡交会)

○対象 年間を通して参加できる市内小学生

○定員 20人 (要申込・先着順)

○参加費 年間登録料2千円

○申込開始 4月13日㊥

☎児童センター ☎23-7180、23-7023

在宅当番医

- 4/1 水 なかのクリニック ☎ 22-7335
- 2 木 鹿角中央病院 ☎ 23-4131
- 3 金 かづのファミリークリニック ☎ 22-6080
- 4 土 福永医院 ☎ 35-3117
- 5 日 鹿角中央病院 ☎ 23-4131
- 6 月 なかのクリニック ☎ 22-7335
- 7 火 大湯リハビリ温泉病院 ☎ 37-3511
- 8 水 三ヶ田医院 ☎ 31-1231
- 9 木 いけがみクリニック ☎ 30-0111
- 10 金 小坂町診療所 ☎ 29-5500
- 11 土 かづのファミリークリニック ☎ 22-6080
- 12 日 かづの厚生病院 ☎ 23-2111
- 13 月 大湯リハビリ温泉病院 ☎ 37-3511
- 14 火 なかのクリニック ☎ 22-7335
- 15 水 福永医院 ☎ 35-3117
- 16 木 鹿角中央病院 ☎ 23-4131
- 17 金 いけがみクリニック ☎ 30-0111
- 18 土 小坂町診療所 ☎ 29-5500
- 19 日 大湯リハビリ温泉病院 ☎ 37-3511
- 20 月 福永医院 ☎ 35-3117
- 21 火 かづのファミリークリニック ☎ 22-6080
- 22 水 大湯リハビリ温泉病院 ☎ 37-3511
- 23 木 鹿角中央病院 ☎ 23-4131
- 24 金 三ヶ田医院 ☎ 31-1231
- 25 土 福永医院 ☎ 35-3117
- 26 日 かづの厚生病院 ☎ 23-2111
- 27 月 小坂町診療所 ☎ 29-5500
- 28 火 なかのクリニック ☎ 22-7335
- 29 水 かづのファミリークリニック ☎ 22-6080
- 30 木 鹿角中央病院 ☎ 23-4131

診察時間

月曜～金曜 17時～20時

土曜 14時～17時

日曜祝日 8時30分～17時

※かづの厚生病院の入り口は、「救急入口」です。



写真の応募
はこちら

HAPPY BIRTHDAY

— お誕生日、おめでとう —



山口 依叶^{いと}くん 2歳

令和6年4月17日生(花輪)
父・大貴さん/母・日和さん

最近はダンスとお兄ちゃん
が大好きです♡これからも
元気に！いっぱい笑って過
ごそうね！



村上 乃菜^{のな}ちゃん 4歳

令和4年4月30日生(花輪)
父・延矢さん/母・史生奈さん

いろいろなことに挑戦するお
姉さんに成長中！かわいい笑
顔で家族みんなを癒やしてく
れます♡4歳おめでとう！！

お子さんの誕生日の前月10日までに、右上の二次元コードから必要事項を入力し、写真をお送りください。※先着2人まで。☎デジタル戦略・広報室 ☎30-0207

今月の新着本

花輪図書館(コモッセ内) ☎23-4471
十和田図書館 ☎35-3239

※偶数月号は、花輪図書館、奇数月号は、十和田図書館の新着本を紹介します。

花輪図書館



平野レミ大百花

平野レミ：著/
大森 亜紀：聞き手
(中央公論新社)

好きなようにやって、だめだっ
たらやめればいいや。そんな風に
生きてきた、作者の初めての自伝
です。歌手デビューや夫との出会
いなど、波乱万丈な人生をユーモ
アたっぷりに語りつくした一冊です。



COJI-COJI

英会話

さくらももこ：原
作/さくらプロダク
ション：監修/岡崎
修平：訳・解説
(KADOKAWA)

マンガを読む感覚で、さまざま
な英会話表現が身に付きます。コ
ジコジたちと一緒に、気楽にゆる
く英会話を楽しんでみませんか。
勉強や英語が苦手な人にもおすす
めの一冊です。

あおぞらブック号4月の巡回日

コース	日にち
大湯①コース	2日☎・16日☎・30日☎
大湯②コース	3日☎・17日☎
八幡平コース	7日☎・21日☎
花輪コース	9日☎・23日☎
尾去沢コース	10日☎・24日☎
毛馬内コース	14日☎・28日☎

※貸出場所・時間については、十和田図書館に
お問い合わせください。

人口と世帯 (2月末)

人口 26,261人
男 12,537人
女 13,724人
世帯 12,264世帯

情報の広場

皆さんからのお知らせを掲載します。

○提出締切 発行前月の8日

○提出先 デジタル戦略・広報室

FAX:30-1122

E-mail kouhou@city.kazuno.lg.jp

※依頼原稿は必ず掲載されるとは限りません。
あらかじめご了承ください。

鹿角警察署の交通窓口 受付時間の変更

次の手続きの受付時間が変更になります。

・運転免許の手続き(更新・記載事項変更・再交付)

・自動車保管場所証明の手続き

▼時間 9時～12時、
13時～15時

問 鹿角警察署交通課

☎ 23・3321

春の火災予防運動

▼実施期間 4月5日(日)～

11日(土)

期間中の行事

5日(日)～7時～8時…火災想定訓練(総合運動公園周辺)
／8時15分～…一斉啓蒙巡回(市内全域)

5日(日)～11日(土)～7時、19時…

サイレン吹鳴／火災予防巡回、消防団機械器具点検

問 鹿角広域行政組合消防本部
警防予防課 ☎ 22・7325

かづのパークゴルフ公園 オープン予定

▼オープン日 4月18日(土)

※積雪の状況で前後する場合があります。
オープンのプレール料金は無料です。

問 総合運動施設アルパス
☎ 23・8000

消防署新十和田分署 一般公開のお知らせ

消防署十和田分署の移転・新築が完了し、一般公開を行います。

▼公開日 4月4日(土)、5日

▼時間 9時～16時
(12時～13時は除く)

▼場所 十和田毛馬内字城ノ下7番地11

※申し込みは不要です。

※駐車場は、十和田市民センターをご利用ください。
問 鹿角広域行政組合消防本部
総務課 ☎ 23・5601

鹿角の医療について 話し合いませんか

▼日時 4月13日(日)
18時～20時30分

▼場所 花輪市民センター
会議室1(コモッセ内)

問 鹿角の医療と福祉を考える
市民町民の会
☎ 22・7166

(仮称)田代平農場風力 発電事業に係る意見募集

「環境影響評価方法書」縦覧

▼期間 4月14日(火)～
5月15日(金)

▼場所 市役所
生活環境課、各支所、ホームページ

説明会
▼日時 4月25日(土)
14時30分～16時30分

▼場所 十和田市民センター
視聴覚室

▼提出締切 5月29日(金)

意見募集

※縦覧場所にある様式に必要な事項を記入の上、意見書箱に投函するか、郵送(当日消印有効)してください。

問 田代平農場風力発電(同)

☎ 03・6701・8726
住所…東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 東京共同会計事務所内

県立鷹巣技術専門校 パソコン初級科受講生募集

▼期間 5月26日(火)～
8月24日(日)

▼場所 大館市内

▼対象 ハローワークへ求職申し込みをしている人

▼定員 15人

▼受講料 無料(テキスト代などは自己負担)

▼申込期限 4月28日(火)

※お近くのハローワークへお申し込みください。

問 秋田県立鷹巣技術専門学校
☎ 0186・62・1626

あたまの生き生き教室 受講者募集

▼期間 4月11日(土)～9月19日(土)までの毎週土曜日 10時～11時の間

▼募集締切 4月22日(火)

問 秋田職業能力開発促進センター(ポリテクセンター秋田)
☎ 018・873・3178

で好きな時間
▼場所 福祉プラザ
▼内容 脳を活性化させるための簡単な読み書きや計算、笑顔でのコミュニケーションによる物忘れの予防
▼教材費 月額2400円
問 東恵園地域生活支援センター
☎ 22・4080

公共職業訓練 (ハロートレーニング)

令和8年度6月期生募集

▼訓練科(定員)
①CAD・NC技術科

②住宅リフォームデザイン科
※各15人

▼期間 6月3日(水)～
11月27日(金)

▼時間 9時30分～15時40分

▼場所 ポリテクセンター
秋田(潟上市)

▼受講料 無料(テキスト代などは自己負担)

▼応募条件 ハローワークに求職申込をした人で、新たな技術・技能を身につけて再就職を希望する人

▼募集締切 4月22日(火)

問 秋田職業能力開発促進センター(ポリテクセンター秋田)
☎ 018・873・3178

協会けんぽの 保険料率が変わります

4月納付分からの秋田支部の健康保険料率は、10・01%に据え置きとなり、40歳から64歳までの人に対する介護保険料率は全国一律1・62%(現行1・59%)引き上げとなります。5月納付分より始まります。子ども子育て支援金率は0・23%です。

問 全国健康保険協会
(協会けんぽ秋田支部)
☎018・883・1800

第24回秋田県障害者 スポーツ大会参加者募集

日程	競技
8月22日(土)	一般卓球、ボッチャ
9月12日(土)	サウンドテーブルテニス、フライングディスク、ボウリング
9月19日(土)	陸上競技、バレーボール(精神障害)
9月26日(土)	水泳、アーチェリー

▼申込期間 4月13日(月)～5月8日(金)

▼申込先

・身体・知的障がいのある人
↓福祉保健センター
・精神障がいのある人↓北秋田
地域振興局 大館福祉環境部

※学校在学中の人、または障がい者施設を利用している人は、各学校・施設へお申し込みください。

※競技会場や申し込み方法など、詳しくは、ホームページをご覧ください。

4月10日(金)よりダウンロードできます。



問 (一社) 秋田県障害者スポーツ協会

☎018・864・2750

秋田ノーザンハピネッツ 試合に無料招待

▼対象試合

① 4月11日(土) 14時5分

越谷アルファーズ戦

② 4月12日(日) 14時5分

越谷アルファーズ戦

※いずれか1試合

▼場所 CNAアリーナ☆あきた(秋田市立体育館)

▼対象 大館鹿角北秋田地区の住民

▼定員 各試合200人

(先着順)

※試合会場まで無料シャトルバスを運行します。観覧や無料シャトルバスの申し込みなど、詳しくは、公式

INEからご確認ください。

問 秋田ノーザンハピネッツチケット事務局

☎050・3536・0577



しんくみはばたき奨学金 令和8年度奨学生募集

母子家庭や父子家庭の高校生を対象に、修学に必要な学資金などを一部給付する返還不要の給付型奨学金制度です。

▼申込締切 4月17日(金)

▼給付額 年額1人当たり12万円

▼給付期間 1年間

▼定員 25人

問 秋田県信用組合 総務部

☎018・831・3551

4月の相談日程

□出張年金相談(鷹巣年金事務所)

相談日: 1日(水)、8日(水)、15日(水)、22日(水) / 場所: 市役所第1・2会議室 / 時間: 10時～12時、13時～15時30分

※前日までに予約が必要です。基礎年金番号の分かる年金手帳などを準備してお電話ください。

問 鷹巣年金事務所 ☎0186-62-1490

□無料相続・登記相談(司法書士)

相談日: 21日(水) / 場所: 市役所会議室 / 時間: 13時30分～16時30分 / 担当: 上田 桂 司法書士

※前日までに予約が必要です。

問 消費生活センター ☎30-0258

□無料弁護士相談(秋田弁護士会)

相談日: 9日(水)、23日(水) / 場所: 市役所会議室 / 時間: 13時30分～16時 / 担当: 9日→山口 謙治 弁護士、23日→緑川 正樹 弁護士

※両日とも、前日までに予約が必要です。

問 消費生活センター ☎30-0258

春の廃蛍光管収集

集積箱設置場所は次のとおりです。朝8時30分までに出してください。

収集日	地区	集積箱設置
4月12日(日)	花輪	菅原電気店舗脇/福祉保健センター第一駐車場車庫隣/アメニティ倶楽部ハウス東側駐車場脇/乳牛自治会館玄関脇/交流センター玄関脇/旧アニモAコープ柴平店玄関脇/柴平地域活動センター玄関脇
	八幡平	青沢商店自販機脇(坂比平)/谷内地区市民センター玄関脇/湯瀬ふれあいセンター機械室入口/旧八幡平市民センター玄関脇/大里自治会館玄関脇/長内集会所施設前/松館奈良商店三叉路ごみ集積所脇
	尾去沢	尾去沢市民センター玄関脇/駒ヶ峯施設工業事業所玄関脇
4月19日(日)	十和田	松山自治会館玄関脇/第14分団番屋脇(松ノ木)/錦木地区市民センター玄関脇/JA産直センター「おらほの市場」入口脇/十和田市民センター公園側出入口/下芦名沢自治会館玄関脇/柳沢商店脇(中滝)/帯畑自治会館玄関脇/フォーラムゆげ玄関脇/大湯地区市民センター体育館玄関脇/大湯ストーンサークル館事務所入口/草木地域活動センター脇/小館電気商会入口

▶出し方の注意点

- テープなどでの巻き付けはしないでください。
- 蛍光管を入れた箱や袋はお持ち帰りください。
- 事業所から排出されたものは対象外です。
- LED 蛍光管・電球や白熱電球、豆電球、グローランプは不燃ごみに出してください。

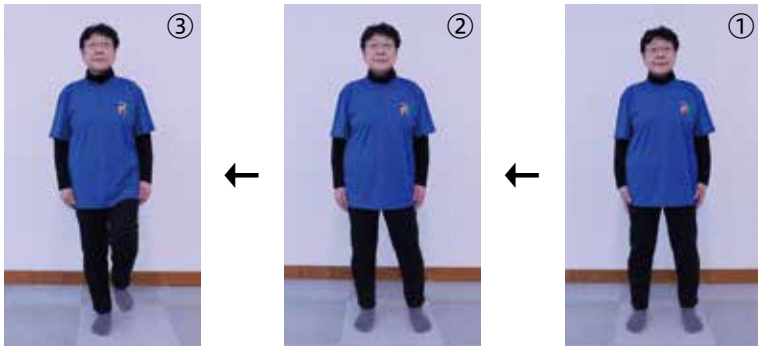
問 鹿角広域行政組合

☎22-2611



シルバーリハビリ体操

☎ あんしん長寿課 介護予防班 ☎ 30-0103



いつでも、どこでも、ひとりでもできる
介護予防体操を紹介します。

※今月のシルリハ体操教室の日程は、
21日に掲載しています。

片足立ち

バランス力の強化・
転倒予防の体操

体操の
動画は
こちら↓



○ポイント バランスが取りづらく、
ふらつく時は、椅子などにつかまっ
て姿勢が崩れないようにしましょう。



- ①足を肩幅に開いて、姿勢を正
します。
 - ②右足に体重を移します。
 - ③ゆっくりと左足を持ち上げ、
数秒間保ちます。
- ※反対の足も同様に行います。

よろけ予防には、最適
な体操です。他にも年
齢や体の状態に合った
体操がありますので、
ぜひ体操教室に参加し
てみませんか。



モデル：赤坂 聖子 さん
(シルバーリハビリ体操 2級指導士)



ECO & LIFE

☎ 生活環境課 環境推進班 ☎ 30-0224

4月6日(月)～15日(水) 春の全国交通安全運動



4月10日(金)は

「交通事故死ゼロを目指す日」

入園入学シーズンを迎え、
不慣れな通学路での子どもた
ちの交通事故が心配されま
す。事故に遭わないように交
通ルールやマナーを家庭で再
確認しましょう。

また、運転者も交通ルールを
厳守し、歩行者や他の車両に対
する思いやりや譲り合いの気
持ちを持って通行しましょう。

交通安全の誓い

交通事故を起こさない、交
通事故に遭わないようにするた
め、次のことを誓いましょう。

- ①交通ルール、交通マナーを
守りましょう
- ②地域、家庭で交通安全の声
かけをしましょう
- ③歩行者・子ども・高齢者に
対し、思いやりをもって運
転しましょう
- ④シートベルト・チャイルドシ
ートは必ず着用しましょう
- ⑤飲酒運転や、ながらスマホ
は絶対にしない・させない

ようにしましょう
⑥夕暮れ時は明るい服装、反射
材の着用、早めのライト点灯
を心がけましょう

毎月15日は

「自転車マナーアップの日」

4月15日(水)は

「自転車安全確認の日」

4月1日(日)から、16歳以上の
人が、自転車の交通違反をした
場合に交通反則通告制度が適用
されます。自転車の走行は、車
道の左側通行を原則とし、歩道
は歩行者を優先、交差点での安
全確認、夜間のライト点灯、飲
酒運転の禁止、ヘルメット着用
など、「自転車安全利用五則」
や自転車の基本的な交通ルール
を守りましょう。自転車乗車前
にはブレーキ・ハンドル・ライ
ト・タイヤなどを点検し、定期
的に整備士による点検・整備を
受けましょう。

また、秋田県では自転車損害
賠償責任保険等への加入が義務
付けられています。自転車利用
中の交通事故での損害補償のた
め、必ず加入しましょう。既に
加入している人も、TSマーク
の期限やその他の保険への加入
状況をしっかり確認しましょう。



舟場町自治会

■事業内容

舟場町自治会は、古くから花輪はやしに参加しており、祭り組織を担う町内の一つです。

しかし、人口が減少し、20代から40代の若者が少なく、自治会の活力低下が課題となっています。町内の参加者だけでは人手が足りていないことから、町内の子どもたちや他の地域からの参加者を確保するために、市の集落活動応援事業費補助金を活用し、貸し出し用浴衣を新調しました。

■自治会長から

今回、集落活動応援事業費補助金を活用し、自治会員の希望であった



上、下) 新調した浴衣

●舟場町自治会（花輪地区）
世帯数：48世帯 人数：101人

貸し出し用浴衣をそろえることができました。

これまで、祭り行事の開催にあたっては、町内だけでは人手が不足しており、他の地域からの参加者に頼らざるを得ない状況で、祭りの浴衣を十分に用意できていないことが、自治会の悩みでした。

今後、貸し出し用浴衣を有効に活用し、歴史ある花輪はやしを盛り上げ、当町内と地域の活性化に向けて、取り組んでいきたいと思えます。

●集落支援員活動事業とは

小規模な自治会（おおむね50世帯）を中心に、自治会の活性化につながる活動などを支援しています。活用を検討される自治会は、事前にお問い合わせください。



かづの DMO 通信 ～かづの観光最前線！～

かづの DMO ☎ 22-0520



かづのDMO
TOWADA HACHIMANTAI

雪解けで広がる鹿角のにぎわい ～春風とともに、息づくまち並み～

雪に包まれていた本市にも、春の気配が広がってきました。4月15日☎には、冬期間に一部通行止めとなっていた八幡平アスピーテラインや国道341号が開通予定です。また、4月下旬には桜が見頃を迎え、雪解け水で川や滝の水量も増してくるので、まち全体に生命力があふれる季節がやってきます。

ちょうど今の時期ならではの見どころもあります。八幡平エリアでは真っ白な雪壁に囲まれた「雪の回廊」が楽しめるほか、大湯エリアでは雪解け水が流れ落ちる滝めぐりがおすすめです。また、冬期間は閉鎖されていた世界文化遺産「大湯環状列石」の遺跡見学も4月中旬に再開されますので、春の訪れを感じながら、歴史と自然の魅力を同時に体感することができます。



まちでは、人の動きも活発になり、観光施設や直売所もにぎわいます。4月下旬になると、ふきのとうやこごみなど春の山菜が店頭に並びますので、季節の恵みを味わうことができます。

かづのDMOでは、WEBやSNSでの情報発信に加え、位置情報データを活用して、観光客の動きを分析しています。直近のデータを見ると、4月の入り込み者数は、3月からおよそ2割伸びていますので、雪解けのタイミングは、観光シーズンの幕開けとも言えます。

冬と春が交差する今だけの風景。足元に残る雪、頭上に咲く桜。そんな鹿角の魅力を、ドライブや仕事帰りの寄り道などで、改めて感じてみてください。

広告

家族と一緒に

ほく ろく しん ぶん

北鹿新聞



家族で苜佳申
愛読者募集

月ぎめ購読料 **2,800円** (税込)

お申し込み
フォーム!

北鹿新聞社・事業販売課

☎0186-49-1466
<https://www.hokuroku.co.jp>



北鹿新聞社

鹿角支局 / 〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字扇ノ間90-1
Tel.0186-23-3324

広告

新築・リフォーム見積り無料



各種補助金対応します!

ご相談ください

- 屋根・外壁塗装
- 内装リフォーム
- 水廻りリフォーム
- 減築リフォーム
- カーポート・ガレージ
- ・・・ etc.

地域に根ざし夢づくり 住みよい環境幸福(しあわせ)づくり

株式会社 田中建設

☎0186-22-0774

📍鹿角市花輪字大川添26

お問い合わせ・詳細等はこちら



広告

薬のプロが、ここにいる。



全国医療機関の処方せんを受付しております。

けまない調剤薬局
(福永医院 隣)

鹿角市十和田毛馬内字下寄熊6-1

TEL 0186-22-6041

FAX 0186-22-6042

営業時間 (日・祝休み)

月～金 8:30～18:00

土 8:30～12:00

お気軽に
ご相談
ください!



広告



かづのグリーンエネルギー
株式会社

未来がどんどん
広がっていく。

会社概要

会社名 かづのグリーンエネルギー株式会社
代表者 代表取締役 佐藤邦治
設立年月 2024年5月
主要株主 株式会社ビーエーブル
本社所在地 秋田県鹿角市花輪字下花輪33-2

事業内容: 電力発電事業の関連の他、その他再生
可能エネルギーに関する調査・研究・開
発・設計・施工及び販売・管理に関する
事業 など

お問い合わせ

Tel: 0186-22-3117

Fax: 0186-22-3118

Mail: kazuno-ge.info

@kazuno-greenenergy.co.jp